

何のために学ぶのか？

先日行われた「少年の主張 校内大会」では、6名の代表生徒が、全校の前で堂々とした素晴らしい発表を披露してくれました。日頃の生活の中で自分が感じたこと、考えたことを、「自分の言葉」で表現する姿は、聴いている私たちの心を揺さぶり、深い感動を与えてくれました。



全員の発表が終わったあと、皆さんに一つのエピソードを紹介しました。代表生徒たちのように、目の前にある世界を自分だけの新しい視点で見つめ、豊かに心を動かして生きてほしいと思ったからです。改めて、その時のメッセージを文章として掲載します。皆さんのこれからの「学び」のヒントとしてもらえたら嬉しいです。

「何で勉強なんかしなきゃいけないの？」という質問に母親が、 水の入ったコップをテーブルに置いてこう答えた

「**数学**」を学べば、

「コップの中の水は200mlくらいかな」と分かるだけでなく、曖昧だった世界を数字で正しく測れるようになる

「**理科**」を学べば、

この水が水素と酸素からできていると知り、目に見えない分子の繋がりを想像できるようになる

「**社会**」を学べば、

この水が届くまでの仕組みが分かり、世界にはまだ、このきれいな水を飲むことができない国があることを知れる

「**美術**」を学べば、

この水が光を浴びてきらめく一瞬を、自分の手で美しく表現できるようになる

「**音楽**」を学べば、

水の量で変わる音の響きを楽しみ、このコップを自分だけの楽器に変えることができる

「**技術**」を学べば、

このコップの形や素材に隠された工夫に気づき、人間が“ものを作り出す力”の凄さを知ることができる

「**家庭科**」を学べば、

この水で作る料理や毎日の洗濯が、どれほど温かい暮らしを支えているかが見えてくる

「**保健体育**」を学べば、

この水が体の中を巡り、私たちの健康と命をどう守っているのかが分かるようになる

「**道徳**」を学べば、

この一杯の水を誰かと分かち合う喜びを知り、人を思いやる本当の温かさに気づける

「**国語**」を学べば、

今私がこの話に込めた“たくさんの想い”を、あなたの心で深く受け止められるようになる

「**英語**」を学べば、

この話を、国境を越えて世界中の人と分かち合えるようになる

でももし、何も学ばなかったら

「水の入ったコップがある」だけで終わってしまう

だから勉強するの

この世界をただ見ているだけの人生で終わらせないために



学校で学ぶたくさんの教科は、単にテストで点数を取るためのものではありません。皆さんがこれから出会うたくさんの景色を、「より深く楽しみ、より優しく関わるための最高の道具」です。

学ぶことは、あなたの世界をどんどん色鮮やかに、面白くしていくこと。目の前にある世界をただ見ているだけの人生なんて、もったいないです。授業を通して、あなたの世界をどこまでも広げていきましょう。先生たちは、皆さんの心が新しく動くその瞬間を、いつでも応援しています。